

東沢コラム

「3年間、ありがとうございました!!」

東沢地区のみなさん。こんにちは。川西町地域おこし協力隊の塗貴旭（ヌリタカアキ）です。今月末で任期終了につき、コラムを書かさせていただきます。

2011年から活動を開始し、東沢地区では祭りやイベント行事などに参加してきました。本年度は吉田・浜田の2名が地区ホームページのリニューアルを行いました。

僕は交流センターの方々や青年部の方々のサポートを受けて、映画祭やイベントなどを行いました。そして、最後に東沢地区のテーマソングを作りました（笑）。センターに置いておきますので、よかったら聴いてみて下さい。

さて、東沢地区の思い出は、お茶のみに行くとは毎回お土産をもらい、イベントでは大量の食材をもらうことです。これは一人暮らしの僕にはありがたいことで、冷凍する技術をこの経験で習得しました。

僕は3年間、このような環境で過ごしてみて、自分の中に都会生活では感じなかった感性があることを実感しています。人付き合いとは？仕事とは？暮らしとは？僕は僕なりに習得した気がします。

祭りに行くと、多くの方が「おもてなし」をしてくれました。これは、今流行の「おもてなし」よりも、この町で暮らさなければわからない本当の「おもてなし」だったと思います。

中でも、センターの小方さんとはパソコンの話をよくしたのですが（笑）、僕の企画したイベント等にいつもご協力いただき感謝しています。家に招待してくれて、飲み会をしたときに突然「結婚はしたほうがいいぞ、ずっと一人はさびしいぞ」とギョギョギョ!!!!という勢いで言われたのが心に刺さりました。酔っばらって覚えていないかもしれませんが、僕は覚えています（笑）

おそらく、30前後の子供がいる方にとって、協力隊に参加して、日本を放浪していたらいかんよという提言だと受け止めました。3年間、都会を離れ、この町で暮らすと、都会人だった自分にも人と暮らすことがどういうことか何となくわかった気がします。

何はともあれ、今月で川西生活も一区切りです。4月からも、この町に暮らしているかは、現時点では決まっていないのですが、また、いつものスーパーで見かけたら声をかけてくださいね。3年間、どうもありがとうございました！